

ぎ か い だより

福津市議会

No.69
2022.5.1



令和4年度予算が決定

1月臨時会・3月定例会号 CONTENTS

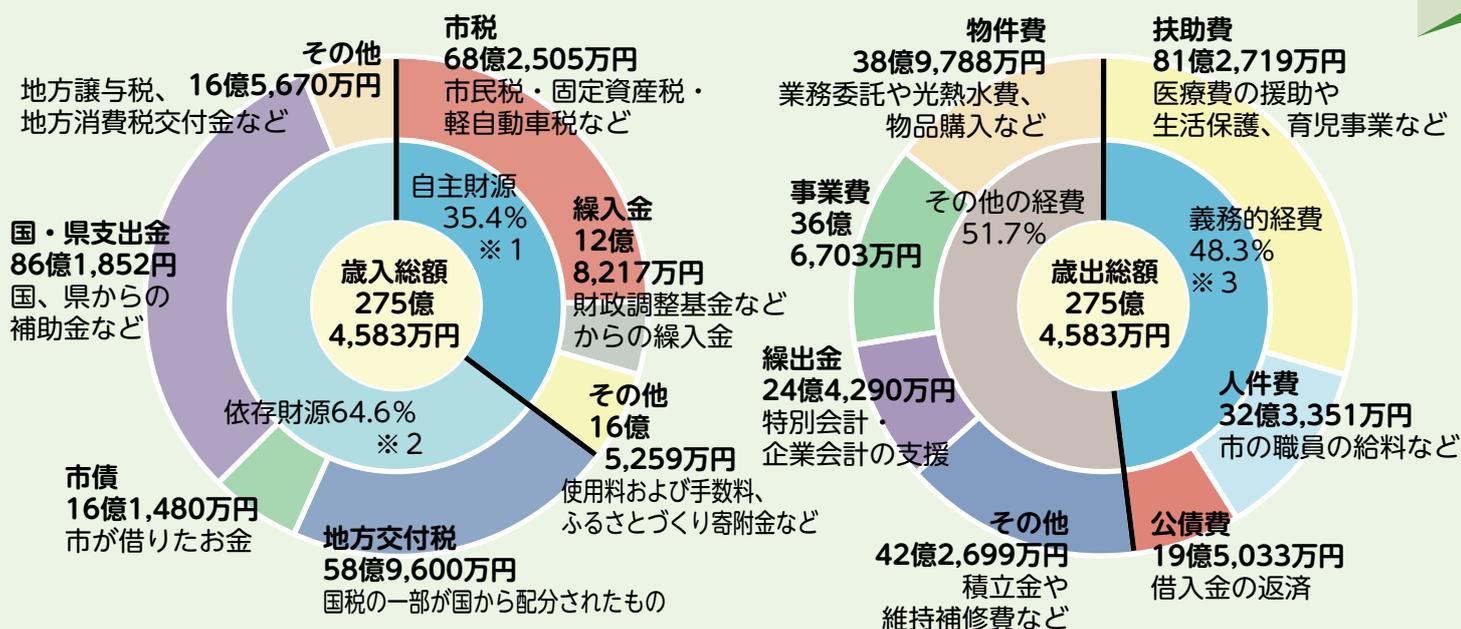
- 特集 令和4年度の予算を議会でチェック P2 / ●令和3年度補正予算 P4 / ●常任委員会審査報告 P5
- 総括質疑 P8 / ●一般質問 P11 / ●議会だより読者アンケート結果報告 P18



令和4年度の予算を 議会でチェック

令和4年度一般会計予算は
275億4,583万円

- ※1 自主財源・・・市が自主的に調達することができる収入
- ※2 依存財源・・・国や県から交付または割り当てられる収入
- ※3 義務的経費・・・支出が義務付けられ、縮減が困難な経費



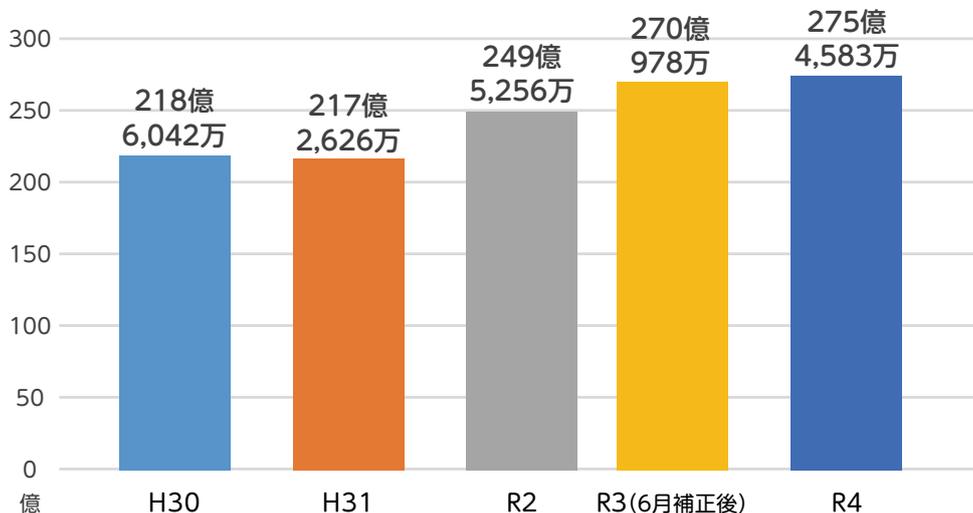
令和4年度主要事業

※まちづくり計画7つのテーマ別目標像の重点施策より本年度事業を抜粋

<p>1 共育</p> <p>福間中学校整備改修事業 6億8,379万円 医療的ケア児保育支援事業 852万円</p>	<p>2 地域自治</p> <p>中間支援機能構築事業 2,158万円 防犯灯LED化支援事業 125万円</p>	<p>3 健康</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種事業 2億555万円</p>	<p>4 安全安心</p> <p>消防自動車購入事業 1,991万円 コミュニティバス運行委託事業 4,904万円</p>
<p>5 環境保全</p> <p>し尿処理施設整備事業 6,456万円 森林経営管理事業 271万円</p>	<p>6 地域産業</p> <p>農村環境整備事業 544万円 水産振興補助事業 462万円</p>	<p>7 観光振興</p> <p>観光地域づくり法人(DMO)事業 1,856万円</p>	<p>まちづくり計画</p> <p>共働のふるさとづくり 寄付金促進事業 3億7,136万円</p>

令和4年3月定例会において、令和4年度の予算を可決しました。
 一般会計予算額は、前年度を上回り過去最大となりました。議会では、予算審査特別委員会を設置し、委員が様々な観点から質疑を行い、予算を厳しくチェックしました。

過去5年間の一般会計歳出予算の推移（円）



流れをチェック

市の予算が決まるまでの流れ

3月定例会では、令和4年度の予算審議を行いました。3月3日に予算審査特別委員会を設置し、市長から提出された令和4年度一般会計予算などについて、市の事業に関する取り組み状況も踏まえながら適切かどうかを審査しました。

3月3日 本会議

予算審査特別委員会 設置

- ・予算審査特別委員会は全議員で構成。
- ・令和4年度一般会計予算などの議案を付託。

3月4日、7日、8日

予算審査特別委員会 審査



- 予算の議案を審査
- ・一般会計
- ・特別会計
（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険）
- ・企業会計（公共下水道）

3月16日 本会議

本会議にて予算議案を審議、議決

委員長から予算の議案について審査の結果を報告。議案に対する討論を経て、採決を行い、全予算の議案を可決。

ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズ



ヒントは、
ページをめくって
私を探してね。

- ①令和4年度の一般会計予算額は？
- ②議会だより表紙絵募集の締め切り日は？
- ③議会だより読者アンケートの回答人数は？
- ④総括質疑をした議員の人数は？

令和3年度一般会計補正予算 2億897万円減額し
総額302億9798万円

1月臨時会

学校建設費

新設校の建設に向け、新設校建設予定地域内での候補地の選定、事業スケジュール・手法の検討、概算事業費算定を行うための費用 297万円

事務局一般管理費

新設校の建設に向け、学校通学区域審議会を開催する費用 26万円

3月定例会

学校保健事業費

小中学校に対して、新型コロナウイルス感染症対策等を講じる取り組みに要する費用を補助 1710万円

戸籍住民基本台帳一般管理費

マイナンバーカード所持者が、転出・転入手続きの時間短縮化、ワンストップ化を図るため、既存の住民記録システムの改修を行う費用 458万円



マイナンバーカード利用で時間短縮に

①認可保育所運営事業費
 ②学童保育所管理運営費
 ③私立幼稚園運営支援事業費

保育所、認定こども園等の保育士、学童保育所の職員、幼稚園教諭は、新型コロナウイルス感染症への対応と、少子高齢化への対応が重なる最前線で働いている。それぞれの処遇改善のため3%程度の賃金改善を行うのに必要な費用を補助

- ① 869万円
- ② 88万円
- ③ 93万円

本会での追加議案

国民健康保険税条例を改正

全員賛成で可決

国民健康保険法施行令改正に伴い、国民健康保険税の賦課限度額等を改正。

発議

津屋崎行政センター存続を求める決議

- 提出者 高山 賢二
 賛成者 福井 崇郎
 賛成者 尾島 武弘
 賛成者 田中 純子
 賛成者 秦 浩

賛成多数で可決

庁舎統合の際に、地域住民の利便性維持のために同センターを設置した経緯がある。よって、次の通り決議する。

- ①同センターの存続と郷づくりの拠点の有効活用
- ②現在の業務内容について、地域住民の意見を聞く
- ③選挙の期日前投票や確定申告などの会場として利用存続

ロシア軍のウクライナ侵攻に対し断固抗議をし恒久平和を求める決議

- 提出者 蒲生 守
 賛成者 高山 賢二
 賛成者 横山 良雄

全員賛成で可決

ロシア政府に対し、完全撤退と平和的対応を求め、決議する。

人事案件に同意

《教育委員会委員》

- 任期 令和4年4月7日から
 令和8年4月6日まで
- 半澤 佳子 氏
 佐藤 かがり 氏

《人権擁護委員候補者の推薦》

- 任期 令和4年7月1日から
 令和7年6月30日まで
- 三浦 忠 氏
 佐藤 かがり 氏

陳情（1月臨時会）

ウイグル等の人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い

ウイグルを応援する全国各地方議員の会 会長 丸山 治章

国民健康保険税条例を改正

全員賛成で可決

未就学児の均等割保険税の軽減措置（5割軽減）を講じるなど、関連する条例を改正。

健康福祉総合センター条例を改正

全員賛成で可決

健康増進室での健康度測定を廃止するため、条例を改正。

主な質疑

問 健康度測定を廃止した場合、今後の健康寿命延伸の取り組みはどのように行うのか。

答 高齢者サービス課と介護予防等について協力して取り組む。

附属機関設置条例を改正

全員賛成で可決

大和保育所機能検討委員会を設置。

主な質疑

問 大和保育所機能検討委員会は、どのような構成になる予定か。
答 幼児教育精通者2名、市内の保育所、病院・療養施設関係者1名、健康福祉部長を考えている。



機能を再検討する大和保育所

家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例を改正

全員賛成で可決

業務負担軽減の観点から、所要の条例を改正。

特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を改正

全員賛成で可決

手続きで書面によることが規定または想定されているものについて、電磁的方法による対応も可能とする規定追加を行うため、関連する条例を改正。

**請願
福祉会館夕陽館に関する
請願書**

請願者 寺嶋 輝次
 紹介議員 榎本 博

横山 良雄
 戸田 進一

賛成多数で採択

主な質疑

問 市の財政支出には、費用対効果は絶対条件と考える。夕陽館の運営費用は、税の使われ方の不均衡に思われるが、どう考えているか。

答 売却に反対してはいない。市民への丁寧な説明なく行政財産を閉館することが問題である。

主な意見

賛成 譲渡先事業者の募集に応募者がなく、指定管理者による運営が3月末で終了するため、4月から休館する旨がホームページなどに掲載された。継続すると多額の経費が予想されるが、継続は地域住民の切実な願いである。行政側は、住民と利用者丁寧に理由を説明することが必要である。

（市民福祉委員会審査報告）

市道路線の認定および変更

全員賛成で可決

新たに設定された路線は6路線、変更は2路線を認定。

廃棄物の減量および適正処理に関する条例を改正

賛成多数で可決

粗大ごみの減量化と負担の公平性のため、粗大ごみの処理手数料を新たに定め、条例を改正。

主な質疑

問 混乱が生じると思われるので、各地域に説明すべきでは。

答 毎年4月に地域で行っている分別収集の指導の際に説明をしたい。また、郷づくり単位での会議の中でも再度説明を行う。

問 不法投棄が増加すると思われるが、今後の対応は。

答 パトロールを強化し、不法投棄が多い場所には看板、可能な場合は監視カメラを設置したい。

主な意見

反対 粗大ごみの排出が減るといって根拠が不明瞭であり、行政改革で示された内容は不十分である。地域分別収集とは別に個別回収ルートを作ることとなり、

今後の地域分別収集のあり方に懸念がある。シール1枚520円の経済的負担の根拠が明確ではなく、市民の納得を得られない。



公設分別ステーションに出された粗大ごみ

下水道条例を改正

全員賛成で可決

上位法の改正により関連する条例を改正。

主な質疑

問 条例改正により、指定工事店との間で問題になる可能性はないか。

答 指定工事店で難しい部分については、特例として指定工事店以外の工事が可能であるという改正内容であり、問題ない。

(建設環境委員会審査報告)

職員の育児休業などに関する条例を改正

全員賛成で可決

令和3年の人事院勧告に伴い、職員の育児休業制度などに関する条例を改正。

一般職の職員の給与に関する条例を改正

全員賛成で可決

一般職の職員の期末手当を改正すること、地域手当の支給割合の整合を図ることについて条例を改正。

特別職の職員で常勤のものとの給与および旅費に関する条例を改正

全員賛成で可決

議会議員報酬および費用弁償等に関する条例を改正

全員賛成で可決

個人情報保護条例を改正

全員賛成で可決

個人情報の保護に関する法律が統合されるため、条例を改正。

職員および公平委員会の委員の服務の宣誓に関する条例を改正

全員賛成で可決

服務の宣誓の際に、対面により行う署名や押印を不要とするなどの条例を改正。

附属機関設置条例および特別職の職員で非常勤のものとの報酬および費用弁償等に関する条例を改正

全員賛成で可決

学校運営協議会を附属機関に位置付けることから、関連する条例を改正。

工事請負契約を締結

全員賛成で可決

職員室拡張を含む、福岡小学校管理特別教室棟大規模改造工事の請負契約を締結。

主な質疑

問 国際情勢上、材料不足が心配されるが、予定通り進むのか。

答 コロナ禍の影響や国際情勢の関係もあるが、業者も努力しながら施工していくと考えるので、予定通り進めていきたい。

消防団員の定員、任用、給与、分限および懲戒、服務等に関する条例を改正

全員賛成で可決

消防団員の報酬の基準の策定などについて条例を改正。

主な質疑

問 条例改正は本市独自のものが。

答 報酬の額に多少違いはあるが、全国的に条例改正に着手している。本市は標準額以上の金額を設定している。



消防出初式の様子

(総務文教委員会審査報告)

市民課窓口業務の現状と課題を調査

市では窓口業務の一部を民間委託している。人口増加により多様化する市民ニーズに的確に対応していくため、その取り組みを調査した。

▼市民課窓口業務について

証明書の発行や住基異動など、窓口や電話対応の業務の一部を民間委託している。そのことで、安定的に職員を確保し、民間事業者の優れたノウハウと専門性・柔軟性を活かした質の高いサービスの提供に努めている。

委託業者は、就業前のミーティングで情報共有を行い、月一度の定例会で市との協議を行うなど連携を深めている。また年一回「窓口サービスアンケート」を市民に対して実施し、業務に生かしている。

市民ニーズに的確に対応するためには、他の課も含めた市職員と委託業者との連携を図ることが必須で、さらなるサービス向上を目指していく必要がある。

(市民福祉委員会所管事務調査)

児童生徒数の増減に対する今後の学校の在り方など4つの項目について調査

調査事項①市の人口ビジョン ②公共施設等総合管理計画の現状と課題
③財政の健全化と財源の確保 ④児童生徒数の増減に対する今後の学校の在り方について、調査を実施した。

(総務文教委員会継続調査)

①市の人口ビジョンについて

人口が急増し、令和元年に人口推計を高位7万7千人、低位7万人と大幅に変更した。

現在の人口ビジョンで政策目標を決定するには、不十分である。最新の知見に立ち、現状の人口推移の再検討を求めたい。

②公共施設等総合管理計画の現状と課題について

平成28年度に公共施設等総合管理計画を策定した。目標値として施設の更新費用を令和28年度までに、20%削減としている。

学校の長寿命化計画は、改修工事を平準化して実施することで、施設の長寿命化が可能となる。また、単年度コスト・建て替えコストの低減につながる。

市は、学校を含む公共施設の維持管理と、今後の方向性について市民との議論が必要である。

③財政の健全化と財源の確保について

令和2年度の決算は、人口の増加による市税の増加があるものの、それに伴う歳出増加により市の財政状況は硬直化している。財政指標は、経常収支比率が95・5%となっており、増加傾向にある。政策的経費に充てられる財源が減少していくことを示しており、必然的に市債もしくは基金の切り崩しにより財源充当が増加する。

今後の学校建設費は、財政の縮減策を検討し、新たな財源確保も検討する必要がある。また、市民サービスへの影響があるのであれば、市民への説明責任を果たす必要がある。

④児童生徒数の増減に対する今後の学校の在り方について

教育委員会は、通学区域審議会に、過大規模校対策として、福津市校区外通学等の運用に関する規定、宮司2区・3区・西区の特例地区の運用について諮

問した。

答申を受けて「福津市校区外通学等の運用に関する規定」の改正を行った。福岡小学校、福岡南小学校、福岡中学校に通学する児童・生徒は、希望すれば大規模校および過大規模校ではない学校へ通学ができる。

宮司地区の特例に関する運用を見直し、令和5年4月1日以降は津屋崎小学校、津屋崎中学校への入学を原則とした。

教育委員会は、校区外通学する児童・生徒の状況を把握し、受け入れる学校の体制強化を図ったうえで、改正した規定の実施を望みたい。



福岡中学校の新校舎（中庭）

会派を
代表して4人が

総括質疑

※緑字の項目については各ページで記載

1. 中村 清隆【ふくつ未来】・・・P9

- ①予算編成について
- ②誰もが「未来の創り手」として育つまちについて
- ③人がつながり活躍する共助と共働のまちについて
- ④健康で生き生きと暮らせるまちについて
- ⑤安全・安心・快適に住み続けられるまちについて
- ⑥自然・歴史・景観などの資源が守られ生かされるまちについて
- ⑦地域の産業が経済を支えるまちについて
- ⑧福津の魅力を生かした持続可能な観光のまちについて
質疑：予算編成上の福津の魅力を生かした持続可能な観光のまちとは
- ⑨まちづくり計画推進にあたっての基本的な考え方について
- ⑩市政運営の指針について
質疑：市政運営における基金運用や、公共施設等総合管理計画の考えは

2. 八尋 浩二【福津誠和会】・・・P9

- ①持続可能な行財政運営および組織体制の確立について
質疑：行政経営の効率化、財政基盤の強化と組織体制の確立の方策は
- ②市民とつくる災害に強いまちづくりについて
質疑：「国土強靱化地域計画」については「福津消防署新設も視野に入れて取り組んでいる」とあるが、何か
- ③郷づくりによる地域自治の推進について
- ④まちづくり基本構想について
- ⑤教育部の取り組みについて

3. 尾島 武弘【新政会】・・・P10

- ①予算編成方針について
- ②持続可能な行財政運営について
- ③市民とつくる災害に強いまちづくりについて
- ④人材育成と職員力の向上について
- ⑤公共財産の総合的管理及び適正な契約執行について
- ⑥健康づくりスタートアップ事業について
質疑：健康づくりスタートアップ事業の具体的内容と費用対効果は
- ⑦パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度導入事業について
- ⑧ブランディングについて
- ⑨第1次産業振興について
質疑：農業用施設の補修申請のうち未実施件数、4年度予算額および方針は
- ⑩過大規模校における対応(ハード)について
- ⑪世界文化遺産保存活用事業について
- ⑫津屋崎古墳群保存整備事業について
- ⑬行政システムの構築について

4. 中村 晶代【公明党】・・・P10

- ①共育について
質疑：家庭児童相談室と産前・産後サポート事業の具体的内容は
- ②地域自治について
- ③健康寿命の延伸について
- ④安全安心について
- ⑤マイナンバーカードの普及促進について
質疑：マイナンバーカード普及促進へのさらなる取り組みは

総括質疑の詳細は、福津市議会ホームページをご覧ください。
 質問者ごとに総括質疑を録画配信しています。
 公開は、各定例会後の4年間です。
 (検索方法は19ページに掲載)



福津市古墳キャラクター
ふんちゃん

☆総括質疑とは、市長の所信表明や新年度の予算編成方針に対して、会派の代表者が総括して質疑をすることです。



ふくつ未来
中村 清隆

質疑 市政運営においての基金運用や、公共施設等総合管理計画の考えは

答弁

基金総額約106億円で、債券保有額約7億、定期預金保有額現金)約29億円。運用収入は、平成31年度は3億3千万円だったが、令和3年度は約7千万円と減少した。これは、コロナ禍で金利相場も影響を受け、債権売却による収入を得ることが困難なためである。また、災害時等は緊急に現金が必要となるので、一定程度、現金を保有している。

公共施設等総合管理計画は、平成28年度に策定し、5年が経過した。現在、各課と個別の施設計画を協議しながら見直しをしている。策定当時は、学校は増築・長寿命化の方向だったが、新設に変わったことにより、充当財源も考慮した20%の総量圧縮を考えていく。



世界文化遺産登録5周年を迎える
新原・奴山古墳群(展望所からの風景)

質疑 予算編成上の福津の魅力を生かした持続可能な観光のまちは

答弁

世界遺産保存活用事業では、新原・奴山古墳群展望所でのガイドを福津市観光ボランティアガイド会(いさば会)に委託している。タクシークーポン券の発行と観光資源の案内業務を福津観光協会に委託している。来訪者に、世界遺産の価値を十分伝えていくことを期待している。タクシークーポン券は利用者も多く、今後も継続する考えだが、その他の交通手段も必要。電動レンタサイクルなどの研究等をしながら考えていく。

質疑 行政経営の効率化、財政基盤の強化と組織体制の確立の方策は

答弁

第三次行財政改革大綱では、持続可能なまちづくりのため、三つの柱を基本方針として掲げている。一つ目が組織の活力生産性の向上、二つ目が行政サービスの再構築、三つ目が財政の健全化、これに業務改善とデジタル化の促進という新たな改革を視点に加えて、行財政改革を進めていく中で、行財政経営の効率化や財政基盤の強化を図っていく。

副市長については、行政の知識、法律や財政の知識を有することに加え、組織を分断させることなく常に一つの目標に向かうことができるよう、組織の功績を優先でき、人格や能力が重要な要素と考えている。引き続き人選を行う。



福津誠和会
八尋 浩二

質疑 「国土強靱化地域計画」については「福津消防署新設も視野に入れて取り組んでいる」とあるが、何か

答弁

福津消防署の建設については、消防事業を所管する宗像事務組合で進めている。消防署は災害に備えた強靱なまちづくりに向け、中核となる施設と捉えており、移転整備は重要である。策定予定の「国土強靱化地域計画」においても、福津消防署の広域化等での将来位置づけも視野に入れ、関係機関と連携を密にして取り組んでいく。また、消防団の負担軽減と団員増加といった部分には、努力はしていきたいと思っている。



移転整備予定の福津消防署



新公会
尾島 武弘

質疑 健康づくりスタートアップ事業の具体的内容と費用対効果は

答弁 この事業は、健康的な生活習慣の定着、効果的な運動指導による健康管理など、健康づくり推進事業として令和2年度から開始した。ふくとびあ3階の健康増進室を利用している、40歳から64歳の国保被保険者以外の方も対象で、利用開始時に身長・体重・血圧・腹囲を測定し、6カ月終了時に再測定して健康指導を行っている。6カ月連続で月4回以上の利用者には、市内産直施設で使用できる商品券を抽選で進呈している。

費用対効果は、すぐには目に見えないが、健康に関心をもつてもらうことで、将来の医療費削減を目指している。この事業に限らず、多くの市民の方に健康増進室を利用してもらえるよう周知したい。

質疑 農業用施設の補修申請のうち未実施件数、4年度予算額および方針は

答弁 令和3年度の農業用施設の補修等の申請件数は59件で、次年度以降実施予定や検討中も含めて未実施は44件になっている。3年度の実施件数は15件で、農業者の要望に応えきれっていない。

令和3年度の農道および農業用水路維持管理関連予算は650万円だったが、4年度は近年の自然災害等を勘案し、1266万円の予算を計上している。今後も、緊急度や必要性を精査し、計画的に事業が進められるよう、農業を維持する管理予算の確保に努める。



排水施設の破損箇所を調査する市職員

質疑 家庭児童相談室と産前・産後サポート事業の具体的内容は

答弁 家庭児童相談室では4名の相談員がいる。子どもからの心配ごとや、保護者などからの病気や経済的な事情で子どもを育てられない、また虐待に関する不安など、さまざまな相談を受けている。必要に応じて調査や指導を行い、親子の心身の状況や養育環境を把握し、支援が必要な家庭には関係機関や専門機関と連携し、適切なサービスの提供につなげている。

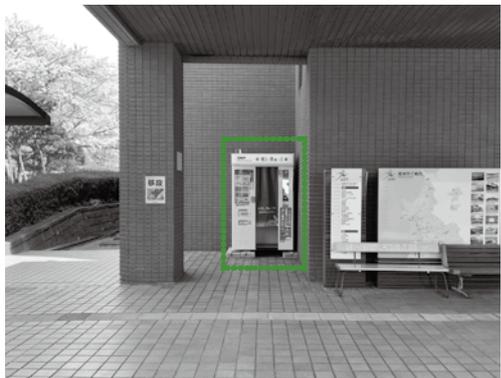
産前・産後サポート事業は、身近に相談する人がいない場合でも、妊娠期から相談支援を行い、孤独感の解消、さらに疲れや悩みによる虐待などを未然に防ぐ取り組みを行っている。多胎児支援では、デイサービス型などさまざまな支援を実施している。



公明党
中村 晶代

質疑 マイナンバーカード普及促進へのさらなる取り組みは

答弁 現在、市での取得率は約48%である。普及促進を図るため市の広報紙やホームページに掲載、ポスターの掲示、前期・後期高齢者医療保険対象者への申請案内の送付を実施。加えて、3月からは市の公式LINEで自動解答できるAIチャットボットを導入。市役所本館入口付近に証明写真機も設置している。令和4年度からは市民の身近な場所出張申請サービスも行う。カードの取得をためらう個人情報流出などの不安に対しては、丁寧な説明を行っていく。



マイナンバーカードの申請が直接できる本館の玄関付近に設置された証明写真機



森上 晋平



質問
オンライン診療への
市の取り組みは

答弁
保険者として、普及に
協力していく

問 新型コロナウイルス感染症の拡大により、自宅療養をする市民の方も増えている。厚労省の見解は「安全性・必要性・有効性の観点から、医師、患者および関係者が安心できる適切なオンライン診療の普及を推進する」としている。また、令和4年度診療報酬改定により、オンライン診療の利便性は大きく向上した。例えば、医師会の若手の医師が中心となって医療のデジタル化、オンライン診療の普及によって、切れ目ない医療を実現することができると思うが、市の考えは。

答

オンライン診療はコロナ禍でも大きく推進する方向へ舵を切った。高齢者人口の増加に対して医療従事者などの専門職の不足を考えると、今後の課題を解決する手段になる。市内でオンライン診療を取り入れている医療機関も複数ある。医師会等の意見を聞き、保険者として普及に協力する。今後、健康づくりや医療の分野では、ICTを活用しない選択肢はない。



自宅療養者に対するオンライン診療のイメージ

【その他の質問】
・行財政改革について
・地方創生推進交付金について
・新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金について

質問
南小の過密緩和は
考えているのか

答弁
緩和は図れないので教育
環境の改善を図る

問 令和3年度第1回福津市総合教育会議で、大規模な校区再編は極めて困難であるため、宮司に小学校と四角に中学校の建設が必要との見解である。現在、最も児童数が多い福間南小学校の過密緩和につながることは到底考えられない。教育長の見解は。

答

福間南小学校は、分離新設校の整備によっても児童数の緩和が図れない。そのため、必要な特別教室の増築や校外での活動場所の確保、教職員の加配などハード・ソフト両面での対策を実施し、教育



横山 良雄



問

令和9年度開校を目指す四角の新設中学校の計画がある。各中学校の生徒数はどのように考えているか。

答

福間中学校は1200人、新設中学校は400人、福間東中学校は400人から500人、津屋崎中学校は800人から1000人程度になることを考えていく。

【その他の質問】
・福祉会館夕陽館について
・福間浄化センターについて
・附属機関について



運動場が手狭な福間南小学校
中庭はスマイル広場に



高山 賢二



質問 見直し後のミニバスの利用状況は

答弁 感染症の影響もあり利用者は減少している

問 ミニバス運行経路等の変更で交通空白となった自治会に対し、説明会等を開催し意見を聞く機会を設けなかったのはなぜか。

答 交通空白となった地域に事前に説明し、利用促進を図るべきだったと反省している。今後は自治会長等と協議していく。

問 再度、運行経路を変更するとの程度の時間がかかるのか。

答 地域から要望もある。地域公共交通体系協議会で協議を整える必要があり、早くて一年程度かかる。



利用者の減少が続いているミニバス

▼第3期地域福祉計画の推進体制進捗管理および普及・啓発について

問 福祉課題の解決に民生委員・児童委員協議会の協力は不可欠だ。以前「委員の活動環境を整えるべき」と提案したがその後の状況は。

答 協議会と担当課は協議している。第3期地域福祉計画でも委員の活動支援は重要施策としている。

【その他の質問】
・事務事業執行の手續きについて
・特定猟具（銃器）使用禁止区域の指定について



秦 浩



質問 宮司公民館廃止の市民への周知は

答弁 広報での周知を進めるが伝え方が重要である

問 第3次福津市行財政改革大綱において、宮司公民館が廃止とある。廃止後は建物を解体し、更地にして宮司地区に返納するのか。また解体後、自治公民館を建設することは可能なのか。

答 建物は解体して返納する。自治公民館を新築や増築する場合は、地域コミュニティの活動を推進するために、補助金を交付するようになっている。跡地利用のことも含めて、丁寧な説明をしていきたい。

問 宮司公民館の体育館も行財政改革大綱において、一緒に廃止になるのか。

体育館は、避難所としても使え、まだまだ利用可能である。地域住民や体育施設の利用者に、十分な周知などを行うのか。

答 公民館と同じ土地にある体育館も含め、解体を行い返納する。

問 市民へのタイムリーな説明を行い、課題や意見を吸い上げ、考慮しながら進めていく。

【その他の質問】
・中心拠点と地域拠点について



行財政改革大綱で廃止となる 宮司公民館



米山 信

【質問】 令和2年度決算審査 意見書の指摘は

【答弁】 行財政改革の取り組みを進め、優先順位を見直す

【問】 令和2年度決算に対する監査委員の審査意見書では、「健全な財政運営のため財源の確保、歳出の抑制は急務と言える」と指摘された。このことを、今後の市政運営の中でどのように反映させるのか。

【答】 財源の確保と歳出の抑制については、第3次行財政改革大綱の実施計画で定めた取り組みを進める。同時に、まちづくり計画の実施計画における事業費の精査、取捨選択、年次計画を含めた優先順位を見直し、経常的経費のさらなる縮減など予算に反映していく。



令和2年度監査委員決算審査意見書

【問】

本市の経常収支比率は臨時財政対策債を除けば100%、入っても95・5%であり、経常的な経費が増加している。義務的経費は削減できない。物件費などは努力次第で削減できる部分があると思うが、その見直しをする考えは。

【答】

削減できるのは義務的経費を除く補助費等と物件費である。住民サービスを低下させずに事業転換やスリム化をする必要がある。

【その他の質問】

- ・小中一貫教育について
- ・津屋崎行政サービスセンターの存続は



蒲生 守

【質問】 新型コロナウイルス感染症 対策は盤石か

【答弁】 市独自の政策や体制を整えていく

【問】 5歳から11歳までのワクチン接種の日程は怎么样了っているか。

【答】 5歳から11歳のワクチン接種は、成人以上にきめ細やかな説明や対応が求められる。このことから、医師会との協議の結果、市内の小児科医院で個別接種にて実施することになった。接種券の発送は3月から始める。対象者はまず10歳、11歳の2学年としている。それ以降は段階的に発送する。接種券が届いた方から3月中旬より接種を開始する予定である。

【問】

どういう種類のワクチンを考えているのか。

【答】

ファイザー社製の小児用ワクチンを使用。接種の回数は大人と同様通常3週間の間隔を置いて2回接種をする。1バイアルあたり10回分の接種が可能となっている。

【問】

今回の新型コロナウイルス感染症は子どもたちに一気に広がる。それを踏まえて市の体制固めは。

【答】

学校・幼稚園・保育園、事業所も含めて、市がとるべきこともう少しあるのではないかとのご指摘は、真摯に受け止めます。



不安があれば何でも聞きましょう



榎本 博



質問 まちづくり基本構想の進捗状況は

【答弁】 進捗状況を把握することが難しい

問 まちづくり基本構想は、持続可能な開発目標SDGsと同じ方向性のもと、7つの目標像を掲げ2030年を目標に進められている。進捗状況と課題は何か。

【答】 基本構想は市の大きな方向性を示すもので、実現の手段として分野別計画ごとに進捗状況の管理を実施している。各分野計画は、施策の進捗を把握するための指標を設定しているものと設定していないものがある。また、策定年次や計画期間も一律でないことから、基本構想全体の進捗状況の把握が



2019年に策定されたSDGs未来都市計画

困難であることが分かった。

現在、構築を進めている行政経営システムで行政経営をする上で様々な仕組みの関連強化、施策の実現に向けた具体的イメージや施策の成果を計る指標を精査し、効果的・効率的に市の将来像を実現できるような精度を高める作業を行っている。システム確立後、進捗状況の把握が可能となるので、しばらく待っていただきたい。

【問】 地域通貨制度活用の里山保全とブルーツーリズムの取り組みは。

【答】 国から実際の取り組みにつながっていないと、指摘を受けている。



田中 純子



質問 広報・広聴活動の運用体制は万全か

【答弁】 担当部署が全て一括して確認するのは難しい

【問】 市ホームページや印刷物にも、まだ誤情報掲載があり、運用体制が徹底されているのか気になる。最近、県や他の自治体でも誤情報が掲載されニュースになっている。先進自治体で導入されているISMS(組織として保有する情報資産を漏洩など、さまざまな脅威から守り適切に運営していくために、情報セキュリティのための計画・ルールを設け、PDCAサイクルに基づき運用し、改善・レベルアップしていく仕組み)をご存知か。情報は市民共有の財産であり、導入が必要と考えるが。

【答】 情報セキュリティ規程もある。基本方針に従い運用しているが、今後、DXの進捗に応じて見直す。

市立神興幼稚園の現状と今後の方向性について

【問】 2年前に幼稚園運営審議会の答申が出ている。3歳児保育は、保護者の切実な要望もあり、4・5歳児の幼児教育にも重要な役割が果たせるとある。未だに3歳児保育の導入がないのはなぜか。

【答】 他に答申があった小1への架け橋プログラムに力を入れたい。3歳児保育は、幼稚園活性化の一つの手段として検討はしたい。



3歳児保育の受け入れが期待される市立幼稚園



戸田 進一

質問
**コロナ自宅療養者
 支援体制が必要では
 ないか**

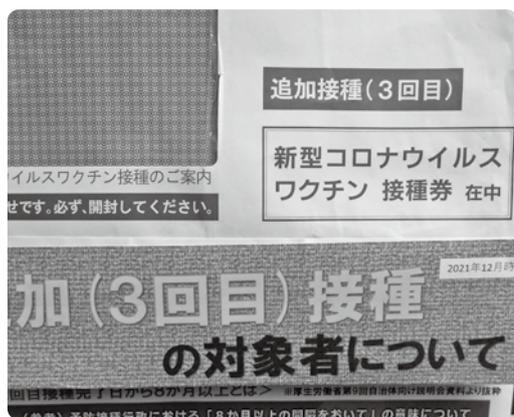
問 福岡県と「覚書き」を結んでい
 るが、本市の自宅療養者のリスト
 は県から届いているのか。

答 届いていない。

問 自宅療養者支援は何が必要か。

答 健康観察や急変時の対応および
 生活支援である。

問 保健所の機能が十分に回らなかつ
 たことを教訓に、今後、県と連携
 したしくみづくりが必要と考える。
 市民の命と暮らしを守るのが市の



新型コロナ感染症への今後の備えを

役割。県に申し入れすべきでは。

答 近隣の首長と協議し、県に議員
 の提言を意見していく。

問 今後、新型コロナ急拡大はあり
 得る。すぐに対応方針決定ができ
 る機動的な庁内体制をつくること
 と、対応事業財源は地方臨時交付
 金を効果的・有効に活用すべきで
 は。

答 体制はしっかり取り組んでいく。
 対応事業は検討していく。

【その他の質問】

- ・新設校建設計画について
- ・特別障害者手当の受給促進は



下山 昭博

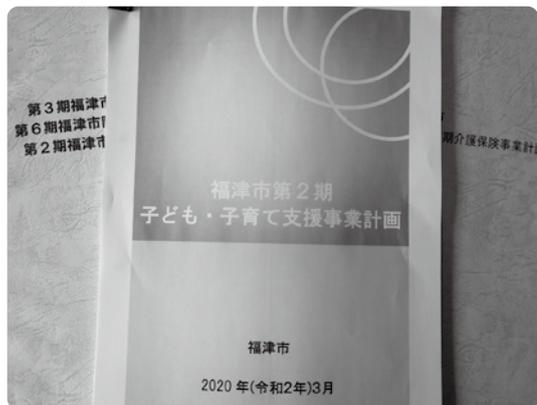
質問
**療育手帳等を持たない
 園児の支援は**

答 障害児保育事業の基準
 を見直す予定である

問 療育手帳等を持たない、いわゆ
 るグレーゾーンの児童に対する支
 援は。

答 支援を必要としている園児を含
 め、保育全体の質の向上のために
 保育士を加配し、保育内容を充実
 させる。令和4年度は、障害児保育
 事業の補助対象児童を、グレーゾ
 ーンの園児まで広げるように基準
 を見直すと共に、補助金交付要綱
 の見直しも行う予定である。

問 支援が必要であるという園児
 についての判定は。



市の福祉関係事業計画書

答 グレーゾーンの園児の実態は、
 園長会を通じて市でも把握して
 いる。この判定等については、園
 長会と情報を共有しながら、対
 象となる園児にとって必要な支援
 制度になるように協議を進める。

▼特別支援学級の現状について

問 小・中学校の特別支援学級担任
 の現状と特別支援学級支援員数は。

答 特別支援学級増に伴い、若い教
 師や未経験の教師、講師が担任す
 るケースも増えている。令和3年
 度は特別支援学級数計52学級に支
 援員を38名配置。令和4年度は計
 60学級に支援員を41名配置する。



石田 まなみ



子ども達の支援や学ぼう権利の保障は

答弁 さまざま課題があり、研究や検討が必要

問 市の不登校児童生徒、特別支援学級、外国籍の児童生徒、ひきこもりの現状と課題は。

答 不登校の児童生徒数はコロナ禍以前より2割ほど増加。特別支援学級も増加傾向である。経験が浅い教員が特別支援学級の担任をするケースも増えた。外国籍の児童生徒には、教員や支援団体の協力を得て日本語指導を行っている。ひきこもりについては、福岡県の専門窓口や市の自立相談支援機関の窓口、社会福祉協議会で困りごとなどの相談を受けている。



いつでもどこでも学びの機会を

問 児童生徒が自ら安心して頼っていける場を「心の居場所」とする相談体制を整えること。また、フリースクールなどの民間団体との連携を図ることで、子ども達に「いつでもどこでも学べる環境」を作り、学ぶ機会の保障をする必要があるのではないか。

答 国の指針にも児童生徒の居場所づくりという形で進められている。子ども達にとって相談しやすい体制をただ作るだけでなく、広域化・情報共有を含め、児童生徒のケアを図りながら、子ども達の大切な時期を見落とすことなく対応していく。



福井 崇郎



校区外通学に向けて受け入れ体制は

答弁 10月受け入れ確定に向けて5月以降HP等で周知

問 福津市立学校通学審議会で、校区外通学等の運用に関する規定の改正が行われた。校区外通学に向けての今後の進め方は。

答 福岡小・福岡南小・福岡中に通学する児童生徒は、保護者からの希望があれば、大規模校および過大規模校ではない学校への校区外通学が可能となる。令和4年度上半期に希望者を募り、令和5年度から校区外通学を開始する。



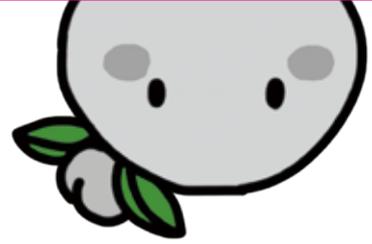
学校選択制を受け入れる小規模の小学校
・保護者・地域とも密な連携を

答 10月に受け入れ人数を確定するため、制度設計や周知が必要である。4月中旬に運用等を定め、5月以降にホームページ等で制度の周知を行う。

問 令和9年度新設予定の小・中学校について小学校800人と中学校400人に定めた根拠は。

答 小・中学校の増築等も合わせて進めている中で、規模・教育・財政面・校区再編を踏まえ、新設校の上限の人数を考えている。

【その他の質問】
・津屋崎地区の活性化について



賛否表

結果	議案名	議員名													江上 隆行			
		福井 崇郎	森上 晋平	秦 浩	石田 まなみ	八尋 浩一	田中 純子	中村 晶代	尾島 武弘	下山 昭博	高山 賢二	中村 清隆	蒲生 守	横山 良雄		戸田 進一	榎本 博	花村 公彦
可決	議案第8号 令和4年度福津市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
可決	議案第9号 令和4年度福津市国民健康保険事業特別会計予算について	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
可決	議案第10号 令和4年度福津市後期高齢者医療事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
可決	議案第14号 福津市一般職の職員の給与に関する条例を改正することについて	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
可決	議案第20号 福津市附属機関設置条例及び福津市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
可決	議案第25号 福津市附属機関設置条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
可決	議案第26号 福津市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例を改正することについて	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
採択	請願第1号 福津市福祉会館 夕陽館に関する請願書	●	●	○	○	●	○	○	●	●	○	●	○	○	○	○	●	●
可決	発議第1号 津屋崎行政センター存続を求める決議	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	●	○	○	●	○

※議長は表決に参加しません

○は賛成 ●は反対 -は欠席

下記議案については全員賛成で同意・可決

- 同意第 1号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- 同意第 2号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 同意第 3号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 議案第 2号 令和3年度福津市一般会計補正予算(第8号)について
- 議案第 3号 令和3年度福津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について
- 議案第 4号 令和3年度福津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について
- 議案第 5号 令和3年度福津市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)について
- 議案第 6号 令和3年度福津市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)について
- 議案第 7号 令和3年度福津市公共下水道事業会計補正予算(第3号)について
- 議案第11号 令和4年度福津市介護保険事業特別会計予算について
- 議案第12号 令和4年度福津市公共下水道事業会計予算について
- 議案第13号 福津市職員の育児休業等に関する条例を改正することについて
- 議案第15号 福津市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例を改正することについて
- 議案第16号 福津市の議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を改正することについて
- 議案第17号 福津市職員のサービスの宣誓に関する条例及び福津市公平委員会の委員のサービスの宣誓に関する条例を改正することについて
- 議案第18号 福津市個人情報保護条例を改正することについて
- 議案第19号 福津市消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例を改正することについて
- 議案第21号 福津市国民健康保険税条例を改正することについて
- 議案第22号 福津市健康福祉総合センター条例を改正することについて
- 議案第23号 福津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正することについて
- 議案第24号 福津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を改正することについて
- 議案第27号 福津市下水道条例を改正することについて
- 議案第28号 福津市特別会計条例の廃止について
- 議案第29号 市道路線の認定及び変更について
- 議案第30号 工事請負契約を締結することについて
- 議案第31号 福津市国民健康保険税条例を改正することについて
- 発議第 2号 ロシア軍のウクライナ侵攻に対し断固抗議をし恒久平和を求める決議

議会だより読者アンケート結果報告

議会だより68号で募集したアンケートの結果をお知らせします。多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。今後、議会だよりの改善に役立てていきます。

調査概要

調査実施期間	実施方法	周知方法	回答件数
令和4年1月25日～ 令和4年3月15日	WEB調査	議会だより68号 福津市公式LINE 福津市公式Facebook	182件

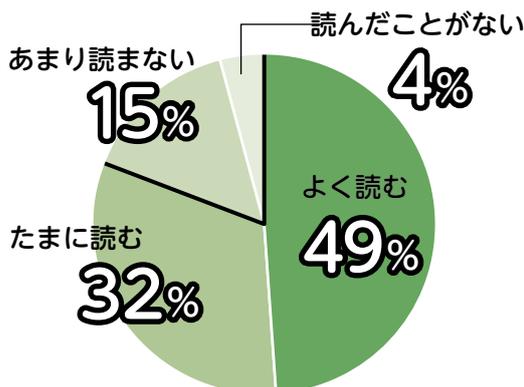
〈問〉 あなたの性別を教えてください。

男性	女性	その他
87	94	1

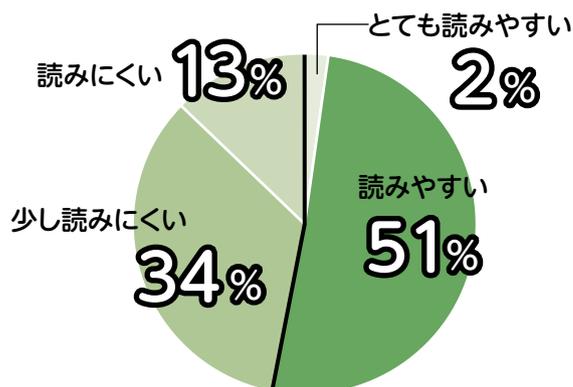
〈問〉 あなたの年齢を教えてください。

19歳以下	20歳以下	30歳以下	40歳以下	50歳以下	60歳以下	70歳以下	80歳以下
0	2	28	37	42	45	27	1

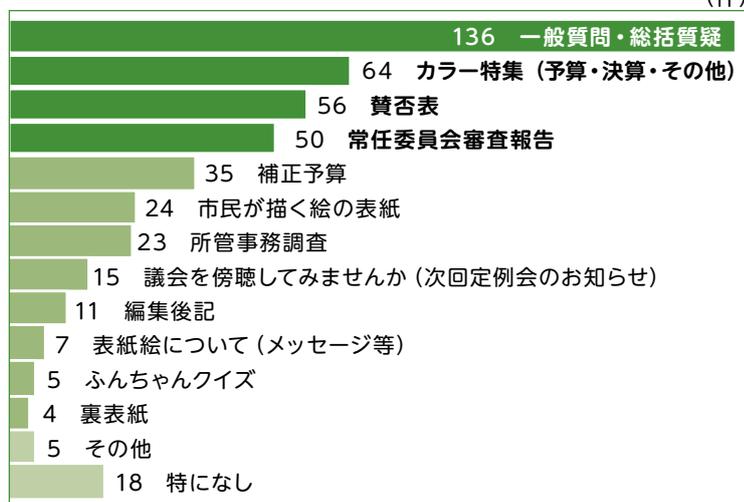
〈問〉 「福津市議会だより」をどの程度読んでいますか。



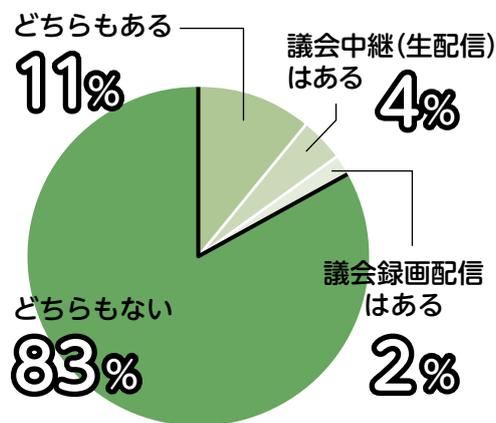
〈問〉 「福津市議会だより」をどのように感じますか？



〈問〉 「福津市議会だより」で関心のある記事は何ですか。(複数回答)



〈問〉 福津市議会ホームページから議会中継(生配信)、議会録画配信を視聴したことがありますか。



「福津市議会だより」についてご意見やご要望の件数(自由記述)

掲載内容に関するもの	レイアウトに関するもの	議会運営に関するもの	市政に関するもの	その他	合計
27	9	15	7	2	60

議会を傍聴してみませんか

次回定例会のお知らせ

6月14日(火)開会
6月29日(水)閉会予定

日程等は変更になる場合があります。
また、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴人数を制限させていただく場合があります。

最新情報はこちらへ。



今後の定例会の予定

令和4年

9月定例会 8月30日(火)開会

12月定例会 11月22日(火)開会

令和5年

3月定例会 2月20日(月)開会

託児サービスがあります

傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)のお申し込みが必要です。託児料は300円です。詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。

議会の動画を配信しています

本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています。録画中継は議会閉会后、概ね10日以内に配信します。
※スマートフォン・タブレットでも視聴ができます。



陳情・請願の受付締切

6月定例会の受付締切は、6月3日(金)正午です。

ふんちゃんを探せ!
ふんちゃんクイズ 答え

① 275億4583万円
② 7月7日
③ 182人
④ 4人

今回の表紙絵は、「福津の春」をテーマにみずがめの郷(久末)に向き、親子三代で花見を楽しんでいる情景です。
〈徳永さんのコメント〉
この一年間、定期的に作品を制作することで、福津の自然の豊かさや、家族、友人とのふれあいの大切さを再認識することができました。
福津市には、色々な名所や見どころがあること、さらに福津市が観光に力を入れていることも分かり、とても良かったです。家族や友人は、私の絵を見てとても驚いて「さすが!」「桜の花がきれい」「絵の具の塗り方がうまい」と褒めてくれました。
この一年間、議会だよりの表紙絵をいつも絶賛してもらって嬉しかったです。ありがとうございました。



作者 とくなが 徳永 なお 響音
福間東中学校2年

議会広報調査特別委員会

委員長	江上 隆行
副委員長	福井 崇郎
委員	中村 晶代
委員	秦 浩
委員	八尋 浩二
委員	尾島 昭博
委員	下山 博

編集後記

最近では暖かくなってきており、季節の移り変わりを肌で感じるようになりました。私も議会広報調査特別委員会に選出され1年が過ぎ、時の流れを早く感じます。また、表紙絵を描いていただいている徳永さんも今号で最後になりました。回を重ねる度に、絵が上達し大変驚いています。
広報委員会の仕事は大変ですが、議会だよりを編集することで、定例会の復習をしているようで勉強になります。私たち議員の任期も残り僅かとなりました。残りの広報活動も市民の皆様により分かりやすく伝わるよう、頑張ってください。(秦 浩)

福津市議会だよりの 表紙をあなたの絵で 飾ってみませんか!!



福津市の魅力をアピールできる作品を
心よりお待ちしております。

1年間を通して作品提供ができるかたを募集します。

採用されたかたは、各議会だよりの提出日までに作品を提供いただくことになります。

募集内容

「笑顔・活気・明るい」 福津の暮らしを描いた作品

採用された場合は、9月号に掲載。

応募条件

- ・市内在住の個人
- ・採用された場合、引き続き令和5年6月号までの作品提供ができるかた。
- ・応募者自身が作成した未発表のオリジナル作品に限ります。
- ・提出された絵画・イラストの著作権は市に帰属されるものとします。

選考

議会広報調査特別委員会にて選考
採用者には7月下旬に電話連絡します。不採用者には連絡いたしません。

紙面への掲載

- ・作品は各議会だよりの表紙にカラーで掲載し、氏名等を記載します。
- ・編集上トリミングを行う場合があります。

選考用作品 提出期限

7月7日(木)必着

規格

- 〔郵送・持参の場合〕
※作品は返却いたしません。
・大きさ：A4サイズ程度（縦）
〔メールの場合〕
・ファイル形式：PDF
・ファイルサイズ：メール1件につき20MB程度まででお送りください。



表紙絵提供者への感謝状授与式

応募方法

「①氏名 ②年齢 ③住所 ④日中連絡がとれる電話番号 ⑤作品名やコメント」を
メールまたは便箋等に記載の上、ご応募ください。

宛先

住 所：〒811-3293 福岡県福津市中央1丁目1番1号
メール：gikai@city.fukutsu.lg.jp
福津市議会事務局 宛

メールアドレス



令和4年度以降の予定

※発行月は変更になることがあります。

作 品 提出日	9月発行分の作品	7/7 迄 (その後、選考会)
	11月発行分の作品	9/22 迄
	令和5年 3月発行分の作品	12/20 迄
	令和5年 6月発行分の作品	令和5年 3/22 迄